

R5年度 事業名	障がい者相談支援事業
R4年度 事業名	障がい者相談支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	在宅障がい者の自立と社会参加を図る。				
	概要	在宅障がい者およびその介護者に対し、専門の職員が種々の情報や経験を生かしながら、地域において障害をもって暮らしていく上での相談・支援を行う。				
法令等 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	内容	福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、社会資源の開発、ピアカウンセリング、権利擁護のための必要な援助、専門機関の紹介等		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	相談支援事業所数	箇所	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	3	3	3		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	委託相談支援事業所および基幹相談支援センターの相談者対応率(対応者数/相談者数)		目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	相談者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人数の割合(実人数)	達成率	100	100	100		
			実数値	9,820/9,820	4,733/4,733	4,050/4,050		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		事業タイプ	単独事業
	決算額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	12	301	相談支援事業費		69,025
2								
3								
4								
5以降								
							合計	20,000

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
2			
3			
4			
5以降			
合計			0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	精神障がい者の複雑な相談が増加傾向にあるため、障害者基幹相談支援センターの機能強化を図り、精神障がい者関係の相談支援やひきこもりに関する相談を充実する。具体的には職員の人材育成のため、研修等へ積極的に参加し、自組織以外の関係機関との連携を行う。また、今後、障害者基幹相談支援センターとしての機能を十分発揮できるよう、体制の見直し等も検討していく。
来年度の実績	精神障がい者関係の相談、発達障がいや権利擁護・ひきこもりなど多種多様な相談に対応した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	障がい者本人だけでなく、家族全体が問題を抱えているような複雑かつ困難な事例が増え、見通しの立たない相談が増えている。他の課や他機関との連携をとりながら対応していく必要がある。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	特になし
R6方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	障がい者医療費助成事業			
R4年度 事業名	障がい者医療費助成事業			
総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課		開始年度	2004	終了年度	9999
	目的	障がい者の経済的負担を抑制し、障害の軽減や改善を図る。					
	概要	重度障がい者に対して、医療機関等で支払った医療費の自己負担分を助成する。					
	法令等 根拠 現在	福井県重度障害者(児)医療無料化対策事業実施要綱 市直営	実施 形態	内容 障がい者が医療機関等で支払った医療費の自己負担分(食事療養費を含む)を償還払いにより支払処理する。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	医療費助成に関する説明件数(新規手帳交付者対象)		人	目標値	150	200	200	200	200
				実績値	176	182	181		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率(交付件数/申請件数)		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち助成決定を行った件数の割合		達成率	100	100	100		
				実数値	57875/57875	56033/56033	55485/55485		
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	325,000	325,000	324,000	324,000	310,800		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	312,395	304,232	301,331	279,128			経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	315	医療費助成事業費	310,800	310,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	310,800

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	県重度心身障害者(児)医療無料化対策事業補助金	155,400
2		
3		
4		
5以降		
合計		155,400

事業要員	正規職員	0.4
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	維持
取組内容	重度障害者に対して、医療機関で支払った医療費の自己負担分を助成することにより、障がい者の経済的負担を軽減する。	
来年度へ向けて	R4年度の実績	重度障がい者等の保険診療に対し、自己負担分の助成を行った。 支給資格証交付数 2,498人
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	コロナ禍により、受診控えが増え、マスク生活によりインフルエンザの流行もなく、医療費の抑制につながったと見ている。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	特になし
	R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	障がい者住宅改造助成事業
R4年度 事業名	障がい者住宅改造助成事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	障がい者の居宅での生活向上および介護者の介助を容易にする。				
	概要	重度の視覚、肢体障がい者を対象として、トイレ等の住宅改造を行った場合にその工事費の一部を助成する。				
	法令等 根拠 現在	障害者総合支援法 市直営	実施 形態	内容 対象となる障がい者の住宅の玄関、台所、便所、洗面所および浴室等の改造に要する費用について、申請に基づき実績払いする。		

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	住宅改造助成に関する説明件数	件	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率(決定件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
			実数値	4/4	3/3	1/1		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,800	2,400	1,800	1,800	1,800		事業タイ	補助(県)事業
	決算額	1,104	2,400	1,800	600			経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	316	住宅改造助成事業費	1,800	1,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,800

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	県重度身体障害者住宅改造助成事業費補助金	900
2		
3		
4		
5以降		
合計		900

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない 財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない 成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない										
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ											
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み											
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある											
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>合計点数</th> <th>点数区分</th> <th>次年度方向性の目安</th> <th>判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">11</td> <td>0点~8点</td> <td>事務改善または廃止・休止</td> <td rowspan="2">維持または事務改善</td> </tr> <tr> <td>9点~16点</td> <td>維持または事務改善</td> </tr> </tbody> </table>	合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定	11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善	9点~16点	維持または事務改善	有効性
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定								
11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善								
	9点~16点	維持または事務改善									

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者の方が居宅での生活向上等を図ることを目的として住宅等を改造する場合に、その工事費の一部を助成する。
来年度へ向けて	R4年度の実績 在宅重度身体がいの生活向上を図るため、住宅改造に対し助成を行った。助成件数 1件 R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 特になし 実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし R6方向性⇒ <input type="text" value="維持"/> CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	心身障がい児早期療育奨励事業			
R4年度 事業名	心身障がい児早期療育奨励事業			
総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	心身障がい児が発育期において適時に、適切な治療・訓練を受けられるようにする。				
	概要	市外の施設・病院へ通園・通院している在宅心身障がい児を送迎している保護者に奨励金を支給する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		市外の施設・病院へ通園・通院している在宅心身障がい児を送迎している保護者に対し、申請に基づき、奨励金を実績払いする。			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
			実数値	312/312	337/337	339/339		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	3,294	3,291	3,883	3,592	4,100		事業タイプ	単独事業
	決算額	3,294	3,291	3,883	3,592			経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	318	早期療育奨励事業費	4,100	4,100	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	4,100

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 児童発達支援の事業所が令和元年度に1件増え、市内に2件となったが、受け皿的にはまだ不足している状況であり、保護者の利用希望もあるため、継続して実施する。

来年度へ向けて R4年度実績 訓練・治療のために市外へ通園・通院している心身障がい児を送迎する保護者に対し、奨励金を支給した。延べ助成人員 339人

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 市内に障がいを持つ児童の療育する場が少なく、それらの整備が求められている。療育する場の必要性はあり、受入れ事業所を検討していく。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒



R5年度 事業名	民生委員協議会運営補助事業
R4年度 事業名	民生委員協議会運営補助事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	民生委員協議会の活動を強化し、住民福祉の向上を図る。				
	概要	民生委員児童委員協議会連合会に対し、運営費を補助する。				
	法令等 根拠 現在	民生委員法 補助金等交付	実施 形態	内容 民生委員法第20条に基づき鯖江市東部・西部・南部・北部の各民生委員児童委員協議会相互の連絡協調を図り、円滑なる各民生委員児童委員協議会活動を推進し、民生委員児童委員の奉仕の精神を昂揚し、住民福祉の向上に資する。		

活動指標								
指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
研修会回数		回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	7	9	9		
成果指標								
指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
研修会参加者数		人	目標値	300	300	300	300	300
			実績値	238	419	331		
計算 根拠			達成率	79.3	140	110.3		
			実数値					
			ランク	C	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,500	1,500	1,350	1,500	1,500		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,500	1,500	1,350	1,500	1,500		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	602	民生委員協議会補助金	1,500	1,500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,500

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.7
	会計年度職員	0
	※所要時間	4

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	地域住民や地区社会福祉協議会・各種団体との連携を強化し、地域社会づくりの推進を図り、地域住民が地域で安心してすみ続けることができる地域社会づくりの構築を目指す活動に補助。 市から依頼している各事業を見直し、民生委員の負担軽減を実施したい。
来年度の実績	R4年度 専門部会の研修、県外研修等を再開した。
来年度へ向けて	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 市から依頼している各事業を見直し、民生委員の負担軽減が必要。  実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 市から依頼している各事業のほか、各種研修、会議の開催回数等を見直すなど、民生委員の負担軽減を実施したい。
R6方向性⇒	<input type="text" value="事務改善(手段・サービス水準の見直し)"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円): 0"/>
R6年度事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円): 0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	歳末慰問事業
R4年度 事業名	歳末慰問事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	要保護世帯の福祉増進を図る。				
	概要	要保護世帯にもちを配布する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)		予算措置を市、慰問および支援金の引渡しを民生委員が行っている。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	民生委員児童委員の配布対象世帯調査回数		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	支給率 2021より歳末慰問費については廃止		%	目標値	100				
				実績値	100				
	計算 根拠		民生委員児童委員が調査した配布対象世帯のうち歳末慰問費を支給した世帯数の割合	達成率	100				
				実数値	26/26				
	もちの配布率 70歳以上の高齢者世帯と要保護世帯にもちを配布			目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠			達成率	100	100	100		
				実数値	815/815	829/829	847/847		
				ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	※ゼロ予算
	予算額	250	250	0	0	0		事業タイ	※ゼロ予算
	決算額	132	139	0	0	0		経費区分	※ゼロ予算

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	201	社会福祉事務諸経費	4,860	0	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	48

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	維持
取組内容	社協、JA、市が一体となって、一人暮らし高齢者に元気に新年を迎えてもらい、笑顔でくらす街づくりに資す。慰問金については、令和3年度より配布しない。	
来年度へ向けて	R4年度実績	要保護世帯およびひとり暮らし高齢者に対し、慰問品の配布を行った。 1 要保護世帯 慰問品 もち 24バック 2 ひとり暮らし高齢者 慰問品 もち 823バック
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	毎年、年末に実施しているが、令和3年度からは慰問金については、廃止とした。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	令和3年度より支援金を廃止したが、餅・そばの配布は継続している。今後、餅については、内容変更も含め検討する。
	R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	社会福祉協議会運営補助事業
R4年度 事業名	社会福祉協議会運営補助事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会福祉事業の活動を促進し、地域社会の福祉活動の推進を図る。				
	概要	社会福祉協議会に対し、運営費および人件費の補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	地域福祉の推進および増進を図る社会福祉協議会の運営事業および人件費(社会福祉活動専門員)に対し補助。	
現在	補助金等交付					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
社協だよりの発行		回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	6		
計算 根拠			達成率	100	100	100		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	11,758	16,758	17,348	38,664	38,664		事業タイプ	単独事業
	決算額	11,758	16,758	17,348	38,664	38,664		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	603	社会福祉協議会補助金	38,664	38,664	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	38,664

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	4

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	介護保険事業等の収益事業の悪化等により、法人運営費をカバーすることができず、赤字決算が続いているため、ボランティア基金の取り崩しも検討している。市社協の経営の安定を図るため補助金を増額したい。また、その際は、経費の削減を求めるとともに、赤字が多い介護保険事業については、休止等の検討を求めている。
来年度へ向けて	R4年度実績 市社協の経営の安定を図るため補助金を増額して支援した。 R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 財政状況を把握し、事業や組織体制の見直しにより、財政健全化の支援を行っていく。 実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 社協の運営を見直し、事業強化を図る。
	R6方向性⇒ <input type="text" value="維持"/> CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	鯖江市身体障害者福祉連合会運営補助事業
R4年度 事業名	鯖江市身体障害者福祉連合会運営補助事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市身体障害者福祉連合会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市身体障害者福祉連合会に対し、運営費の補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	各身障者団体の健全な育成推進に寄与する	
現在	補助金等交付					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	スポーツ、文化イベント開催数	回	目標値	6	4	4	5	5
			実績値	1	3	4		
	計算 根拠	各イベントの年間開催数	達成率	16.6	75	100		
			実数値					
		ランク	C	C	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	401	401	361	401	401		事業タイプ	単独事業
	決算額	401	401	361	401	401		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	401	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	401

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	4

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者の福祉の向上を図る目的をもって、事業を行う障害者団体に対して補助金を交付することにより、団体の自主的運営を支援し、障がい者の自立および社会参加の促進に寄与する
来年度の実績	補助金の交付により、障がい者団体の自主的な運営や行事などを支援し、また会員同士の交流も図ることができた。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	コロナ禍により行事が実施できないこと、会員の高齢化や会員条件を満たす人の情報がなく、団体活動は年々難しくなっている。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	広報やSNSを活用して新規会員の募集を積極的に行っていく。また、会員同士が交流できる機会を設け、会員の自立および社会促進にプラスになるような活動を行う。
R6方向性⇒	<input type="text" value="事務改善(手段・サービス水準の見直し)"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	重症心身障害児(者)福祉手当支給事業
R4年度 事業名	重症心身障害児(者)福祉手当支給事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	重度の障がいがある方の経済的負担を軽減し、在宅福祉を支援する。				
	概要	重度の障害がある方に、その生じる負担に対し手当を年2回支給する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	対象となる障がい者に対し、申請および現況届に基づき年2回手当を支給する。	
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	手当支給率(支給決定件数/申請件数)		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請があった件数のうち支給決定をした件数の割合(単補助対象者)	達成率	100	100	100			
			実数値	20/20	11/11	9/9			
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	13,140	5,316	3,486	2,607	2,833		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	11,472	3,513	2,889	2,574			経費区分	扶助費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	12	317	福祉手当費	29,000	2,833
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	2,833

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1	県福祉手当費補助金	963
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	963

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 令和2年度以降は、下記の内容で縮小しており、受給者への周知に努めている。  
市単独事業対象者は、障害年金以外であれば額を問わず受給できていたが、今後は障害年金2級の額未満のものしか受給できなくなる。それにより、老齢年金受給者等と障害年金受給者との均衡を図る。

来年度の実績 R4年度 在宅の重度障がい者等に対し福祉手当を支給し、福祉の増進を図った。  
重症心身障害児(者)福祉手当(県1/2・市単) 延べ869人 2,607千円

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 R2から支給要件である所得額を低くし、基準未満のものしか受給できなくなったため、大幅に対象者が減った。手当条件は平等になったと見ている。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	福祉タクシー利用助成事業
R4年度 事業名	福祉タクシー利用助成事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	障がい者の通院等の利便を図り、社会参加を促進する。				
	概要	重度障がい者がタクシーに乗車した場合に、その料金の一部を助成する。				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	対象となる障がい者に、年度当初および随時に申請に基づきタクシー利用券綴りを現物給付する。助成金は、タクシー事業者に実績払いする。	

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数。	達成率	100	100	100		
			実数値	406/406	368/368	425/425		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,800	5,700	4,200	4,000	3,900		事業タイプ	単独事業
	決算額	3,917	3,091	3,115	3,219			経費区分	扶助費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	12	319	福祉タクシー利用助成事業費	3,900	3,900
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	3,900

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	0

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	維持
取組内容	重度障がい者がタクシーに乗車した場合に、その料金の一部を助成することにより、障がい者の通院等の利便性を図り、社会参加を促進する。	
来年度へ向けて	R4年度の実績	在宅の重度障がい者等に対し福祉タクシー利用運賃の一部を助成し、福祉の増進を図った。 タクシーチケット交付人数 425人 乗車券給付 5,490枚
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	障がい者の社会参加を促進するためにも福祉タクシーの利用について、周知推進していく。障がいのある人にとって、移動手段は限られており、タクシーやバスが唯一の手段の人も少なくない。毎年、福祉タクシーは申請数も多く、要望の多い事業である。利便性が高くなるようにアンケートを行い見直しを検討したが、結果はこれまでと同じ利用方法でいくこととなった。長寿福祉課と類似の事業があるので、相談を要する。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	タクシーチケットについて、初乗り運賃から1枚500円(1回の使用枚数上限6枚まで)とし、利用者に使いやすいよう変更する
	R6方向性⇒	事務改善(手段・サービス水準の見直し)
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	利用者のニーズに応じたサービス提供を行うため

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	意思疎通支援事業
R4年度 事業名	意思疎通支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	聴覚障がい者等のコミュニケーションの円滑化を推進する。				
	概要	福祉事務所に手話通訳者を設置する。 聴覚障がい者の申し出により登録された手話奉仕員等を派遣する。				
	法令等 根拠 現在	障害者総合支援法 市直営	実施 形態	内容 障がい者からの申請に基づき、サービスの支給決定手続きを行う。また、サービス利用にかかると経費（公費負担分）をサービス提供者に支払う。		

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	手話通訳者等派遣申請件数 ※2020～評価対象事業に変更	件	目標値	80	80	150	150	150
			実績値	99	204	152		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率 ※2020～評価対象事業に変更	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち、手話通訳者等を派遣した割合	達成率	100	100	100		
			実数値	99/99	204/204	152/152		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	3,007	3,752	3,637	3,603	3,947		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	3,000	3,156	3,637	3,366			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	202	意思疎通支援事業費	3,947	3,947	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,947

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	国地域生活支援事業費等補助金	1,177
2	県地域生活支援事業費等補助金	588
3		
4		
5以降		
合計		1,765

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	1
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	福祉事務所に手話通訳者を配置するとともに、聴覚障がい者の申し出により登録された手話奉仕員等を派遣する。また、手話言語条例の制定により、手話を広く理解してもらうための施策を展開する予定。
来年度の実績	R4年度 聴覚障がい者等の福祉増進を図るため、手話通訳者、手話奉仕員または要約筆記者、要約筆記者を派遣し、意思伝達手段の確保支援を行った。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	R2.4.1の手話言語条例成立に伴い、手話への理解と普及の重要性が増してきている。出前講座の派遣、年間通してのデイサービスでの通訳など新たな申請もあり、今後も情報保障を行っていく必要がある。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	手話のみだった遠隔通訳システムについて、英語やポルトガル語等複数言語も通訳できるよう拡充する
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒



R5年度 事業名	社会参加促進事業
R4年度 事業名	社会参加促進事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	障がい者の自立と社会参加の促進を図る。				
	概要	①スポーツ・レクリエーション教室開催等事業 ②点訳・朗読・手話奉仕員養成などの養成事業を行う。(社協委託) ③重度障がい者の必要な身体的介護の提供により、大学等修学を支援する。				
	法令等 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)		①については、市身体障害者体育大会・ふれあい広場事業を行う「ふれあいスポーツのつどい」を市・市社会福祉協議会・市身障連の共催により実施している。②については、市社協へ全面委託している。			

活動指標								
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
支給給付率(支給決定件数/申請件数)		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	重度障害者大学等就学支援事業の申請があった件数のうち、支給決定した件数の割合(補助対象者)	達成率	100	100	100			
		実数値	1/1	1/1	1/1			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,349	5,755	5,255	4,176	3,232		事業タイ	補助(国)事業
	決算額	4,214	2,466	3,989	3,343			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	203	社会参加促進事業費	3,232	3,232	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,232

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	国地域生活支援事業費等補助金	628
2	県地域生活支援事業費等補助金	314
3		
4		
5以降		
合計		942

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善
有効性	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	①スポーツ・レクリエーション教室開催等事業 ②点訳・朗読・手話奉仕員養成などの養成事業を行う。 ③重度障がい者の必要な身体的介護の提供により、大学等修学を支援する。
来年度の実績	障がい者の社会参加につながる事業を展開した。 ① 中止 ② (修了者)点訳 3人、朗読 2人、手話 11人 ③ 1人
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	コロナ禍により、一部の事業が中止となったが、各奉仕員養成講座は実施し、新たな奉仕員を養成することができた。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	特になし
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	身体障害者相談員等設置事業
R4年度 事業名	身体障害者相談員等設置事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	身体障がい者・知的障がい者の地域活動の中心となり、相談・指導、関係機関への協力、援護思想の普及に努める。				
	概要	地域の障がい者の相談に応じ必要な指導等を行うとともに、福祉事務所等の行政機関に協力する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		鯖江市身体障害者福祉連合会または鯖江市心身障害児(者)協会の推薦に基づいて市が委嘱する。また、年度末には、年間の活動状況報告を提出してもらう。			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	相談員研修会の開催	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	処理対応件数率(処理対応件数/相談件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	相談のあった件数のうち、処理対応を行った件数。	達成率	100	100	100		
			実数値	92/92	107/107	173/173		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	343	343	343	280	280		事業タイ	単独事業
	決算額	343	343	280	280			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	201	障害者福祉事務諸経費	14,077	280	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	280

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善
有効性	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	障がい者の方の地域活動の中心となり、相談・指導、関係機関への協力、援護思想の普及に努める。
来年度へ向けて	R4年度の実績 身体、知的、精神の各障害ごとの相談員が障がい者の相談に応じた。相談件数 身体 111件、知的 62件、精神 0件
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 相談員の紹介は行っているものの、直接相談者と接する機会が少ないため、年々件数は減少傾向にある。 R3から一人当たりの謝礼を24,480円→20,000円に変更。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし。
R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	社会福祉大会開催事業
R4年度 事業名	社会福祉大会開催事業

総合戦略 体系	331	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生きがいづくりと社会参加活動への支援
------------	-----	-------------	--------------	--------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の福祉への関心を高め、福祉の風土づくりを推進するために尽力した市民を表彰する。				
	概要	鯖江市長表彰、鯖江市社会福祉協議会長表彰、鯖江市社会福祉協議会長感謝状の3部門で表彰する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		市長表彰			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	開催回数	回	目標値		1	1	1	1
			実績値		1	1		
	計算 根拠		達成率		100	100		
			実数値					
		ランク		A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	155	155	147	155	140		事業タイプ	単独事業
	決算額	132	40	42	29			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名		
					予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	201 社会福祉事務諸経費	4,860	140	
2							
3							
4							
5以降							
						合計	140

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	50

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	社会福祉事業の発展に貢献し、特に功績顕著なものを3つの部門で表彰し、功績を称える。
来年度の実績	R4年度 市役所4階ホールにおいて、表彰者のみで開催した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	令和4年度は、アルプラザで健康フェアを実施。社会福祉大会は、11月に単独で実施した。令和5年度についても引き続きアルプラザにおいて実施予定。社会福祉大会は12月に単独実施予定。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	社会福祉大会のみ実施する。
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	「鯖江市の福祉」発行事業			
R4年度 事業名	「鯖江市の福祉」発行事業			
総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	福祉に関して理解してもらい、福祉意識の啓発を図る。				
	概要	各種福祉制度の説明や福祉体制、福祉に関する資料等をまとめた「鯖江市の福祉」を毎年発行する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)		福祉事務所の制度の編纂			

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	作成数		冊	目標値		400	400	400	400
				実績値		400	400		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	利用数		人	目標値		300	300	300	300
				実績値		300	300		
	計算 根拠	活用者数＝配布数		達成率		100	100		
				実数値					
			ランク		A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	139	139	110	132	110		事業タイプ	単独事業
	決算額	139	102	110	132			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名		
					予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	201 社会福祉事務諸経費	4,860	110	
2							
3							
4							
5以降							
						合計	110

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 福祉事務所の制度をまとめた小誌は、制度内容の広報としても有意義であるので、毎年度見直しを続ける。

来年度へ向けて R4年度の実績 福祉事務所の制度をまとめた小誌の発行は、制度内容の広報としても有意義であり、障害者施設の優先発注により印刷を障害者施設に依頼することで、障害者の雇用の確保にも寄与している。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題  
障害者施設により、印刷の精度に差がある。  
令和4年度も6月に障害者施設による優先発注済み。  
令和5年度は6月に障害者施設による優先発注済み。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点  
特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	鯖江市心身障害児(者)協会運営補助金		
R4年度 事業名	鯖江市心身障害児(者)協会運営補助金		
総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち 誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市心身障害児(者)協会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市心身障害児(者)協会に対し、運営費の補助を行う。				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	心身障害児(者)の療育、保護者等との社会参加、研修等の推進に寄与する。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	研修会開催数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	-	2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	研修会参加数		人	目標値	70	50	50	50	50
				実績値	-	50	50		
	計算 根拠			達成率	-	50	50		
				実数値					
		ランク	-	A	A				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	66	66	59	66	66		事業タイプ	単独事業
	決算額	66	50	59	66	66		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	66	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	66

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	0
	※所要時間	4

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 心身障がい児(者)の療育、保護者との社会参加等の推進に寄与する事業に補助。しかし、親の高齢化や新規入会者が増えないことが課題となっている。

来年度の実績 R4年度 補助金の交付により、障がい者団体の自主的な運営や行事などを支援し、また会員同士の交流も図ることができた。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 コロナ禍で一部制限しつつ、社会参加や会員同士の交流を深めるためにいろいろな行事を企画して実施した。親の高齢化や新規入会者が増えないことが課題となっている。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	鯖江地区保護司会運営補助金
R4年度 事業名	鯖江地区保護司会運営補助金

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江地区保護司会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。			

活動指標								
指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
研修会等開催数		回	目標値	5	5	5	7	7
			実績値	-	-	11		
成果指標								
指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
研修会参加数		人	目標値	500	500	500	250	250
			実績値	-	-	217		
計算 根拠			達成率	-	-	43.4		
			実数値			217/500		
			ランク	-	-	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、各会場に人数制限がある中で、縮小しての開催となったため							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	83	83	75	83	83		事業タイプ	単独事業
	決算額	83	83	75	83	83		経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R5年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	83	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	83

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	4

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点～8点 9点～16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	保護司相互の連携と研究、研修を行い、更生保護事業の強化推進に対し補助。
来年度の実績	R4年度 保護司相互の連携と研究、研修を行い、更生保護事業の強化推進に対し補助した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	保護司相互の連携と研究、研修、更生保護事業の強化推進に対して補助を行っており、令和4年度は、三密を避けながらの事業展開となった。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	各種研修は今後も規模を縮小して開催することとするが、更生保護女性会や丹生地区との合同研修会を開催するなど、更生保護事業強化を図る。また、再犯防止における取組を強化するため、更生保護関係団体や民生委員児童委員、社会福祉協議会との連携を図るための研修を行うなど、各種研修の内容について見直したい。
R6方向性⇒	<input type="text" value="事務改善(手段・サービス水準の見直し)"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	鯖江市遺族連合会運営補助金
R4年度 事業名	鯖江市遺族連合会運営補助金

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市遺族連合会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市遺族連合会に対し、運営費の補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		鯖江市遺族連合会に対し、運営費の補助を行う。			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	戦没追悼式の開催回数	回	目標値	9	9	9	9	9
			実績値	9	9	9		
	計算 根拠	市内9地区で行われる戦没者追悼式の回数	達成率	100	100	100		
			実数値					
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	724	724	651	724	724		事業タイプ	単独事業
	決算額	724	724	651	724	724		経費区分	補助費等

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	724
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	724

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	4

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	地区慰霊祭の開催および戦没者等の遺族の処遇改善推進に対し補助する。
来年度へ向けて	R4年度の実績 地区慰霊祭の開催を支援するため、運営費の補助を行った。 R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 戦没者の家族の高齢化により、遺族会の会員数が減少している。 実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 戦没者の家族の高齢化により、地区慰霊祭の開催も難しくなっているため、今後は縮小して開催することも検討していく。
R6方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒



R5年度 事業名	ご近所福祉ネットワーク推進事業
R4年度 事業名	ご近所福祉ネットワーク推進事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	「ご近所福祉ネットワーク活動」を推進するため、各地区社会福祉協議会を中心として、それぞれの地区での取り組みを強化するとともに、各町内での活動を支援するため地区における体制づくりを構築することを目的とする。				
	概要	地域の取組みの強化と町内での活動を支援する体制づくりを行うため、各地区社会福祉協議会を中心に各地区の高齢者等の見守りや民生委員児童委員と福祉協力員の連携強化等を図る。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		ネットワークコーディネータ業務を補助			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	町内説明会等実施回数		回	目標値	30	30	30	30	30
				実績値	12	6	10		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数割合※～2021年度		%	目標値	100	100			
				実績値	84.3	83.1			
	計算 根拠	ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数／市内全町内数		達成率	84.3	83.1			
				実数値	129/153	128/154			
	ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数※2022年度～		件	目標値			153	130	130
				実績値			128		
	計算 根拠			達成率			83.7		
				実数値			128/153		
				ランク	B	B	B		
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、フォーラムについては規模を縮小して開催した。また、町内説明会の実施回数が伸びず、ご近所福祉ネットワークの体制整備に繋がらなかった。								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,500	1,500	1,000	1,500	1,500		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,500	1,500	1,000	1,500			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	607	ご近所福祉ネットワーク推進事業費	1,500	1,500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,500

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	750
2		
3		
4		
5以降		
合計		750

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	
効率性		効果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	事務改善(手段・サービス水準の見直し)
取組内容	ご近所福祉の推進にあたっては、市社会福祉協議会との協働により効果的な意識啓発を図るとともに、その一層の推進、定着をめざし、支援を受ける人、支える人相互が、負担に感じないような仕組みづくりを構築する。また、地域支え合い推進員が中心となり、地区社会福祉協議会を活用し、民生委員、福祉委員等と連携し、その推進に当たる。	
来年度へ向けて	R4年度の実績	市社会福祉協議会との協働により効果的な意識啓発を図るとともに、その一層の推進、定着をめざし、支援を受ける人、支える人相互が、負担に感じないような仕組みづくりを構築するため、説明会を実施した。 説明会 10回
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	ご近所福祉ネットワークの推進説明会等の開催をしている。人を集めての説明会等の開催を今後増やしていきたい。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	各地区の地域支え合い推進員との連携や、重層的支援体制整備事業との連携により、支援体制づくりの強化を図る。また、個別避難計画の策定のための防災・福祉委員会の発足を機に、各町内でのご近所福祉ネットワークの取組みについても推進する。
	R6方向性⇒	事務改善(手段・サービス水準の見直し)
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名  市民役事業にかかる額(単位千円):

R6年度事業名  市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	つつじバス利用支援事業
R4年度 事業名	つつじバス利用支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	要支援者（避難行動要支援者名簿に登録された人で、障がい者を除く。）が買い物等でつつじバスを利用する際、要支援者およびその介護者（介助者）の料金を無料化することにより、要支援者の買い物等への支援をすることを目的とする。				
	概要	避難行動要支援者名簿に登録された高齢者4,308人からの申請（代理申請可）に基づき、つつじバス無料証を発行し、この無料証を携帯している要支援者および介護者がつつじバスに搭乗した場合、料金を無料にすることで、要支援者の買い物等の支援を図るとともに、つつじバスの利用率および避難行動要支援者名簿登録率の向上につなげる。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		避難行動要支援者名簿に登録された高齢者からの申請により、つつじバス無料証を発行し、この無料証を携帯している要支援者および介護者がつつじバスに搭乗した場合、料金を無料にする。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	広報紙等による周知回数		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	3	3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	申請者対応率（無料証発行件数/申請件数）		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	-	-		
	計算 根拠	申請のあった件数のうち無料証発行を行った件数の割合		達成率	100	-	-		
				実数値	7/7	0/0	0/0		
			ランク	A	-	-			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	※ゼロ予算
	予算額	0	0	0	0	0		事業タイプ	※ゼロ予算
	決算額	0	0	0	0	0		経費区分	※ゼロ予算

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1								0
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	10

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ			
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ			
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み			
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
合計 点数	点数区分	次年度方向性の 目安	判定
10	0点~8点 9点~16点	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
有効性	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	避難行動要支援者への登録を推進するとともに、要支援者の方の買物等への支援をするために、要支援者の方が買物等でつつじバスを利用する際に、本人およびその付添者の料金を無料化する。
来年度へ向けて	R4年度実績 要支援者の方が買物等でつつじバスを利用する際の、本人およびその付添者の料金の無料券を発行した。
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 令和4年度も継続して、無料券の発行を行った。 令和5年度も継続して、無料券の発行を行う。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし
	R6方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

R6年度事業名	
	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	生活困窮者自立支援事業
R4年度 事業名	生活困窮者自立支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2015	終了年度	9999
	目的	平成27年4月1日に施行される生活困窮者自立支援法により、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住宅確保給付金の支給その他の支援を行うことを目的とする。				
	概要	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給など支援を行う。				
	法令等 根拠	生活困窮者自立支援法	実施 形態	内容	自立相談支援相談員等を配置し実施する。	
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	生活困窮者支援に係る会議等の開催	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	12	12	12		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	相談に訪れた生活困窮者に、支援プラン作成・助言等、適切な対応をした者の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	相談者に対し、適切に対応しているかどうかを指標として表す。	達成率	100	100	100		
			実数値	119/119	104/104	128/128		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,549	5,963	5,963	8,924	6,038		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	4,832	5,472	4,500	8,924			経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	1	204	生活困窮者自立支援事業費	17,213	6,038
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	6,038

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1	生活困窮者自立支援事業費負担金	4,528
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	4,528

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	2.5
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	12
点数区分	0点～8点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ 事務改善(手段・サービス水準の見直し)
取組内容	多様で複合的な問題を抱える生活困窮者からの幅広い相談に対応し、庁内関係課、庁外関係機関と連携・調整を図りながら、各種支援制度の活用や就労支援等を行うことにより、地域社会で自立した生活を過ごせるよう支援する。
来年度へ向けて	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 福祉相談室内で相談対応しているが、多様化で複合化した問題への対応が増えている。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	令和5年度より、福祉相談室内に自立促進支援センターが併設されたため、生活困窮者からの複合化した相談に対して、庁内関係課、庁外関係機関との連携をさらに強化していく。
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): 0
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): 0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	障がい者生涯元気アップ事業			
R4年度 事業名	障がい者生涯元気アップ事業			
総合戦略 体系	332	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	健康づくりと積極的な介護予防の推進

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	障がい者の中には内服薬の影響などにより若年期から歯を喪失している人や肥満傾向の人がいる。口腔内を清潔に保つことはむし歯や歯周病、ひいては生活習慣病や感染症の予防にも通じ、肥満予防にはメタボリックシンドロームひいては脳血管疾患、心臓疾患、腎疾患の予防につながるといわれている。通所系の障害福祉サービス事業所に対して障がい特性に応じた口腔衛生および栄養指導のため、歯科衛生士および管理栄養士を派遣する。健康づくりの強化により、障がい者の生活の質の低下のみならず医療費高騰の対策にも有効である。				
	概要	歯科衛生士および運動の指導者を通所系障害福祉サービス事業所に年1回派遣し、口腔ケアや運動習慣改善の定着を図る。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)		県歯科衛生士協会を通しての歯科衛生士の派遣や運動の指導者への出務を依頼し、通所系事業所に年1回、派遣。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	元気アップ事業利用事業所数		箇所	目標値	26	15	15	15	15
				実績値	-	-	11		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	事業所利用者のうち、元気アップ事業に参加した者の割合		%	目標値	85	85	85	85	85
				実績値	-	-	83.7		
	計算 根拠	元気アップ事業に参加した者/事業所利用者×100		達成率	-	-	98.5		
				実数値	-	-	72/86		
			ランク	-	-	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	287	276	142	142	132		事業タイプ	単独事業
	決算額	20	0	0	73			経費区分	人件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
	1	3	1	12	301	相談支援事業費		69,025	132
2									
3									
4									
5以降									
								合計	132

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
2			
3			
4			
5以降			
合計			0

事業要員	正規職員	0.04
	会計年度職員	0.87
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 令和4年度終了後に実施したアンケートの結果を令和5年度の事業を開始するにあたり事前に事業所に周知し、令和4年度に取組みのなかった事業所も取組めるように努める。

来年度へ向けて R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題  
事業所に対し、同事業の周知を図るとともに、利用者が事業に参加しやすい日の設定について事業所と事前協議をする

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点  
特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>	<input type="text" value="0"/>
R6年度事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>	<input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	地域生活支援拠点等整備事業
R4年度 事業名	地域生活支援拠点等整備事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	国の第4期福祉計画に基づき、障がい者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、地域の課題に応じて障がい児が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう、居住支援のための機能(相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり)を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がい児(者)の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する。また、市内において発達障がい児(者)の総合的な相談支援窓口が未整備となっていることから、相談支援機能を持ち合わせた事業とすることで発達障がい児(者)が安心して生活でき、ひいては就労に結び付けられるよう支援する。				
	概要	1 障がい者の施設、病院などからの地域移行支援、地域密着のためのコーディネーターの配置(専任) 2 緊急一時的な宿泊、体験的宿泊のための居室の確保 3 障がい児(者)のためのカフェ(居場所づくり) 4 発達障がい児(者)の相談窓口				
	法令等 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	内容		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	地域生活支援拠点		箇所	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	利用(相談)者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人の割合		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	実際に有益なサービス等に結びついた人数/利用(相談)者数		達成率	100	100	100		
				実数値	495/495	423/423	379/379		
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,500	4,000	4,000	4,004	4,000		事業タイプ	単独事業
	決算額	2,500	4,000	4,000	4,000			経費区分	人件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	301	相談支援事業費	69,025	4,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	4,000

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.04
	会計年度職員	1
	※所要時間	

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	障がい者が地域で生活できる拠点を目指して始めた事業の定着を図るため、引き続き、地域のニーズ、既存のサービスの整備状況などの実情に応じ、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築していく。特に丹南地区自立支援協議会では令和5年度から新たに地域生活支援拠点部会が新設されることから、自治体および関係事業所との連携を行いながらサービス提供体制を構築していく。
来年度の実績	障がい者や家族のニーズに応じた座談会や学習会を開くなど、地域に根差した活動を行った。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	障がい者本人や保護者の高齢化や発達障がいやひきこもりへの支援の増加に加え、コロナ禍によりこれまでの生活スタイルが急激に変わったこともあり、相談件数が大幅に増加した。人員が限られている中での対応だが、工夫しながら対応していく。緊急時の対応や地域づくりなどに十分に整備できていない機能がある。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	拠点に必要な機能のうち、整備がまだ整っていない機能について、取り組んでいく。
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	準要保護家庭児童学習支援事業
R4年度 事業名	準要保護家庭児童学習支援事業

総合戦略 体系	999	※該当なし	※該当なし	※該当なし
------------	-----	-------	-------	-------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課		開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	生活困窮世帯の児童は、精神面や経済面で不安定な状況におかれることにより、学習の意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、児童の将来に不利益な影響を与えかねない。このため、学習ボランティアによる学習の支援や、気軽に進学相談等を受けられる場所(児童の居場所づくり)等を整えることにより、児童の健全育成と自立を促進する。					
	概要	民間団体に委託し、定期的に学習会を開催する。また、学習会終了後に子ども食堂やレクリエーション活動等を行い、児童の居場所を提供する。ひとり親家庭児童学習支援事業(子育て支援課)との合同事業。					
	法令等 根拠	生活困窮者自立支援法	実施 形態	内容			
現在	民間等委託(全部)		釧江市母子寡婦福祉連合会と共同で学習会、子ども食堂やレクリエーション活動ができる団体に委託する。ひとり親家庭児童学習支援事業(子育て支援課)との合同事業。				

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	希望者の募集年度1回以上	回数	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	受講率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	参加を希望した生徒のうち受講した生徒の割合	達成率	100	100	100		
			実数値	1/1	1/1	1/1		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	780	780	740	740	740		事業タイ	補助(国)事業
	決算額	447	450	249	311			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	204	生活困窮者自立支援事業費	17,213	740	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	740

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活困窮者自立支援事業費補助金	370
2		
3		
4		
5以降		
合計		370

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	50

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない									
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ										
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み										
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>合計点数</th> <th>点数区分</th> <th>次年度方向性の目安</th> <th>判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">16</td> <td>0点~8点</td> <td>事務改善または廃止・休止</td> <td rowspan="2">維持または事務改善</td> </tr> <tr> <td>9点~16点</td> <td>維持または事務改善</td> </tr> </tbody> </table>	合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定	16	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善	9点~16点	維持または事務改善
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定							
16	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善							
	9点~16点	維持または事務改善								

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	子育て支援課の事業と合わせて行う。対象者は、R1年度に広げた小学生1年生から中学3年生を対象に実施する。対象者にチラシの配布を行っているが、ホームページにも掲載して、更なる周知を図る。
来年度へ向けて	R4年度の実績 子育て支援課の事業と合わせて実施した。対象者は、小学生1年生から中学3年生を対象。学習支援教室参加延べ人数 163人
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 令和2年度より、コロナ禍の対策としてタブレット端末を使用した学習形態を取り入れた。令和3年度もタブレットも使用して、実施しているが少人数の参加者しかいない。令和4年度もウィズコロナの中、感染対策を実施しながら参加者を募った。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 準用保護世帯あてに学校教育課を通してチラシの配布を行っているが、ホームページでも募集を行うなど受講者が増えるよう取り組む。
	R6方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	家計改善支援事業
R4年度 事業名	家計改善支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2019	終了年度	9999
	目的	生活困窮者のうち、家計収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱えている生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を適切に把握し家計の改善の意欲を高めたうえで、必要な情報の提供や助言・指導等を行うことにより相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを目的とする。				
	概要	① 家計管理に関する支援 ② 滞納の解消や各種給付制度等の利用に向けた支援 ③ 債務整理に関する支援 ④ 貸付のあっせん				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	生活困窮者への広報	回	目標値		1	1	1	1
			実績値		1	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	生活困窮者の新規相談数	件	目標値		112	104	110	110
			実績値		112	128		
	計算 根拠		達成率		100	123.1		
			実数値					
		ランク		A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	359	129	127	240	103		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額		124	117	240			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	204	生活困窮者自立支援事業費	17,213	103	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	103

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活困窮者自立支援事業費補助金	52
2		
3		
4		
5以降		
合計		52

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	0.05
	※所要時間	

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 家計収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱えている生活困窮者からの相談に応じ、相談者ととも家計の状況を適切に把握し家計の改善の意欲を高めたうえで、必要な情報の提供や助言・指導等を行うことにより相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを目的とする。

来年度の実績 R4年度 2世帯に対し、家計指導を実施した。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 家計指導対象世帯の選択

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒



R5年度 事業名	健康管理支援事業
R4年度 事業名	健康管理支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2020	終了年度	9999
	目的	生活保護被保護者のレセプトを分析し、被保護者の健康管理を行うことで、重症化の予防や多受診等の解消を図り、医療扶助費の軽減につなげる。				
	概要	生活保護の被保護者のレセプトデータを抽出し、業者委託で分析を実施する。その結果をもとに被保護者の健康指導を実施する。ただし、レセプトデータの分析と、その結果をもとに実施する健康指導は1年置きで実施する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容			
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	健康状態についてのデータ収集・分析及び医療費の分析	回	目標値	1	-	1	-	1
			実績値	1	-	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	支援対象者のうち健康管理指導を行った割合	%	目標値	-	40	-	40	-
			実績値	-	40	-		
	計算 根拠	2022年度に分析し、2023年度に健康管理指導を実施する。	達成率	-	100	-		
			実数値	-	40/40	-		
ランク			-	A	-			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額		3,344	0	3,520	0		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額		3,344	0	3,344			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	201	社会福祉事務諸経費	4,860	0	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	前年度に被保護者のレシピを分析し、今年度より健康指導等の要員として1人雇用し健康指導を行う。
来年度の実績	R4年度 生活保護被保護者のレシピデータを分析して、重複受診や、多受診などに該当する人を抽出した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	令和4年度は再度レシピ分析を実施し、4月より雇用している健康管理専門員による健康指導を実施した。 令和5年度は令和4年度の分析結果をもとに、CWが家庭訪問し、医療費の改善を図る。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	令和6年度にレシピの分析を行い、その結果をもとに健康管理専門員が該当する被保護者に対し指導等を行い、医療費の削減に繋げる。
R6方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	発達障害児等家族支援事業
R4年度 事業名	発達障害児等家族支援事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2021	終了年度	9999
	目的	新子育て支援センター2階部分において、発達障害児等やその家族を対象に、相談、情報の提供、研修会、家族が互いに支え合うための活動支援を行う。また、発達が気がかりな児や家族に対して関係機関が連携することにより家族の児への関わり方や相談体制についての情報を得たり、安心して子育てできるよう支援する。				
	概要	保護者が子どもの発達障害の特性を理解することや、適切に対応するための知識や方法を身につけることを支援するためにペアレントプログラムを実施する。また、ペアレントプログラムに関連して、ペアレントメンターによるピアカウンセリング等も行う。				
	法令等 根拠 現在	障害者総合支援法 市直営	実施 形態	内容 ペアレントプログラム、ペアレントメンターによるピアカウンセリング、発達障がいに関する研 修		

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	連携機関数			目標値		3	3	3	3
				実績値		3	3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	講座開催数			目標値		1	1	2	2
				実績値		1	1		
	計算 根拠			達成率		100	100		
				実数値					
			ランク		A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額			333	453	493		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額			138	108			経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	12	301	相談支援事業費	69,025	493
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	493

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1	国地域生活支援事業費等補助金	244
	2	県地域生活支援事業費等補助金	122
	3		
	4		
	5以降		
		合計	366

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	0
	※所要時間	80

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	子育てに難しさを感じる保護者に対し、ペアレントプログラムを実施するほか、ペアレントメンターによるピアカウンセリングや研修会を実施する。また、令和5年度から保護者のみならず、保育士へも研修等を行い、保護者支援の充実を行う。
来年度へ向けて	R4年度実績 令和4年度は教室参加者以外の保護者への参加を促すため、広報紙による情報発信や、なかよし一む利用者にも声かけを行う準備を実施。9/7より11/16まで月2回ずつ、3/8日にはフォローアップ講座を開催した。参加者は10人であり、うち8名の参加者が修了できた。
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 子どもの育ちに不安を抱える保護者はペアレントプログラム参加者以外にもおり、一人でも多く子育てに不安を抱える保護者が安心して子育てができるよう支援したい。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 令和5年度も親支援講座として不安を抱える保護者を対象者に広く周知し、開催していきたい。
	R6方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択		不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況		未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名		市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名		市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	障害福祉サービス施設整備・人材育成補助金
R4年度 事業名	障害福祉サービス施設整備・人材育成補助金

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2022	終了年度	9999
	目的	鯖江市で不足している障害福祉サービス事業所の参入の促進と障害福祉サービスを提供するための資格取得を促進し、人材の確保および育成を行う。				
	概要	市内を所在地として、市が指定する障害福祉サービス事業所を新たに開設する場合に、それに伴う工事費等の一部を補助する。また、市内障害福祉サービス事業者対象に、市が指定する資格を従業者が取得した場合に、人材育成として補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		市内で新規に障害福祉サービス事業所を開設した時と市が指定した資格を市内事業所職員が取得した時に補助金を支給			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	事業所への周知数		回	目標値			2	2	2
				実績値			1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	支給給付率		%	目標値			100	100	100
				実績値			100		
	計算 根拠	支給決定件数/申請件数		達成率			100		
				実数値			5/5		
			ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額				2,400	1,000		事業タイプ	単独事業
	決算額				735			経費区分	補助費等

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	1	12	610	障害福祉サービス施設整備・人材育成補助金	1,000	1,000
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	1,000

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	0

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	0
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ			
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ			
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み			
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	
取組内容	市内を所在地として、市が指定する障害福祉サービス事業所を新たに開設する場合に、それに伴う工事費等の一部を補助する。また、市内障害福祉サービス事業者対象に、市が指定する資格を従業者が取得した場合に、人材育成として補助を行う。	
来年度の実績	R4年度 事業所開設は2件、人材育成は3件、補助を行った。	
向けて	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 社会資源がやや手薄な障がい福祉サービスや人材確保を行うため、引き続き事業の周知を図っていく	
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 特になし	
	R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	医療扶助適性化事業
R4年度 事業名	医療扶助適性化事業

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2022	終了年度	9999
	目的	各被保護者における医療扶助の認定状況および受診実態を適正に把握し、必要以上の公的扶助を認定しない行政管理体制（主に専門的知識を有する人員確保）を整備する。				
	概要	主に国庫補助対象事業である生活保護適正実施推進事業に含まれる医療扶助適性化等事業（当該事業のうち、①レセプトを活用した医療扶助適性化事業、②医療扶助の適正実施の更なる推進を選択）を実施し、専門知識を有する職員を福祉事務所に配置する。事業概要に沿った業務のほか、医療扶助の認定にかかる手続フローを見直し、医療券等の交付先を医療機関から被保護者へ変更し、申請制（本来の医療扶助認定にかかる手続きフロー）と改めることに伴い発生する窓口業務を任せることにより、年間医療費の削減を実現する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容			CWおよび専門の臨時職員が実施
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	健康指導人数		人	目標値			20	20	20
				実績値			29		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	健康指導の割合		%	目標値			80	80	80
				実績値			86.2		
	計算 根拠	健康指導を行った人／健康指導が必要な人	達成率			107.75			
			実数値			25/29			
			ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由									



【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額				2,617	1,616		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額				1,506			経費区分	人件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
	1	3	3	1	201	生活保護事務諸経費		12,791	1,616
2									
3									
4									
5以降									
								合計	1,616

補助金等	No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
	1	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	1,212
2			
3			
4			
5以降			
		合計	1,212

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	1
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	維持
取組内容	各被保護者における医療扶助の認定状況および受診実態を適正に把握し、必要以上の公的扶助を認定しない行政管理体制を整備し、保護者の健康管理を適正に行うことで、医療費の適正化に繋げる。	
来年度へ向けて	R4年度の実績	脳卒中・心筋梗塞の患者23名に対し、受診勧奨通知を発行し、23名全員が年2回以上の医療機関を受診した。また、自立支援医療対象疾病の者6名に対し、自立支援医療制度の申請を促し、2名が申請を行った。
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	医療費の適正化に繋がる対象疾病、対象者の抽出
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	特になし
	R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒